

＜働く場における男女の意識調査＞ 調査の概要

1) 調査の目的

男女共同参画おやかプランⅥ（令和2～6年度）の目標の一つで、岡谷市女性活躍推進計画に位置付けている「あらゆる分野において男女がともに活躍できる社会づくり」を推進するため岡谷市内の事業所とそこで働く人を対象に、働く場における男女の意識や実態を把握することを目的に実施する。

また前回調査（平成29年度）から5年経過していることから、事業所の制度や意識の変化を比較し、次期計画の策定の参考とする。

2) 調査の内容

①調査項目

- 事業所— 女性従業員の就労実態について
ポジティブ・アクション（積極的改善措置）、女性の活用・登用について
制度や規則について（育児・介護休業制度、ハラスメント対策）
女性のパートタイム労働について
ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について
- 従業員— 労働状況や仕事に対する意識について
育児休業制度、介護休業制度等について
ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について
各種ハラスメントについて

②調査対象

市内事業所および同事業所従業員

○事業所→岡谷市内の従業員が30人以上の事業所50社を抽出

（従業員が30人以上80人未満の事業所30社、80人以上の事業所20社）

○従業員→その事業所に働く男女10人（概ね男女各5人）×50社=500人

③調査方法

郵送調査（無記名）

④調査時期（返信期間）

令和4年9月1日～9月30日

3) 回収状況

- 平成29年度調査状況（平成29年8月1日～8月31日）※30人以上企業と従業員各10人
50社中 31社（62.0%）、500人中260人（52.0%）
- 平成24年度調査状況（平成24年8月1日～8月31日）※30人以上企業と従業員各10人
50社中 26社（52.0%）、500人中286人（57.2%）
- 平成19年度調査状況（平成19年9月1日～25日） ※80人以上企業と従業員各20人
30社中 20社（66.7%）、600人中335人（55.8%）
- 平成14年度調査状況（平成14年11月1日～25日） ※80人以上企業と従業員各20人
32社中 20社（62.5%）、640人中335人（52.3%）
- 平成7年度調査状況（平成7年10月9日～31日） ※80人以上企業と従業員各20人
27社中 24社（88.9%）、540人中387人（71.7%）